

認知症に関する 活動計画（概要）

奈良県作業療法士会では、士会員に対し、認知症支援について相談・共有できる場を充実させるため、

①分野別研修：2分野（地域・入院入所）の事例検討と意見交換会（Zoom形式）

認知症の方へのOTの支援の広報を兼ねて

②多職種研修：行政機関、事業所の講演（対面形式、状況に応じてZoom形式）を予定している。

家族の会との連携、市町村事業については下記に記す。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

予定していない。

認知症の人と家族の会との連携事業

年2回開催の本人の集いイベントの協力参加を予定していたが、イベントが中止となった。定期的に行われる家族の会主催のつどいには、認知症支援委員の派遣は感染症拡大防止の観点から行わず、支援委員が臨床で介入している当事者・家族に紹介を続けている。また、若年発症者向けのリーフレットを家族の会が作成され、そちらも広報している。

COVID-19(新型コロナウイルス)の影響・対応など

市町村事業については、一昨年度まで実施していた一般市民向けの認知症予防講座や啓発活動、本人ミーティングが引き続き中止されているが、市町村職員との会議や施策検討は再開している。